グループCSR報告書
会社案内
2022

commitment
to sustainability

DADWAY® HOLDINGS

ベビー、キッズ、
ファミリーのために

For Babies, Kids
and Families

事業案内

ディストリビューション
国内外のすぐれた商品を通じて、日本のファミリーがワクワクするライフスタイルの提案をしています。
ブランド一覧はこちら。

商品開発
ベビー・ペットグッズのディストリビューション事業で培った経験を活かし、日本の子育て事情や生活習慣、気候も配慮したデザインと機能。家族にそっと寄り添う商品、トレンドをのせて海外にもお届けします。

卸売（ディストリビューション）
お取引先さまへの総合的コンサルティングをもとに売り場に応じたご提案、イベントやフェアを行っています。

小 売
一般のお客さまに向けに提供。日本国内での店舗展開ならびにオンラインストアの運営、EC モールへの出店を行っています。
店舗一覧はこちら

室内遊び場
企画から運営まで手がけるベビー・キッズ向けの室内遊び場。

アフタースクール
子どもが未来に夢をもって安心して過ごせる『習いごとのワンストップ型複合施設』を目指します。

飲 食
子どもも大人もくつろげるカフェを運営。

サブスクリプションサービス
育児用品を月額で利用できるサービス「famisub!（ファミサブ）」。
購入前の不安を解消し、初期コストを抑えるメリットをご提供します。

物流倉庫
ディストリビューション事業で培った独自のノウハウを基にフルフィルメント事業を展開。
お取引先さまの課題・ニーズにお応えし、コア業務に専念頂ける付加価値を継続的なコミュニケーションにてマッチングを導き出しています。

企業理念

お父さんの子育てをもっとおもしろ楽しくしたい！
ペットとのふれあいをもっとおもしろ楽しくしたい！

トップメッセージ

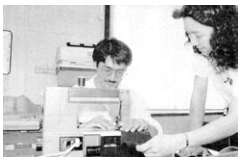
安心して子育てできる環境を支えるために何ができるか？

株式会社ダッドウェイホールディングス
代表取締役社長　**白鳥 公彦**

1992 年、創業当時の日本では子育ては母親の仕事だと決めつけられていました。しかし、私はわが子が生まれてまもなく、自然の中に連れ出して、キャンプなどのアウトドア遊びを通じて深く接しました。育児はたいへん忍耐を要する、骨の折れる作業ですが、その苦労をしてもなお余りある喜びと充実感を与えてくれるもの、そして自己を成長させてくれる最高のチャンスなのだと痛感したのです。
「こんな素晴らしい育児を母親だけに任せておくのはもったいない！！」そう思い、私はダッドウェイを設立しました。
以来、世界中からおもしろ楽しい育児用品、知育玩具を探し出したり、オリジナル商品を企画しています。
新型コロナウイルス感染拡大の収束がまだ見えない中、日本では少子化が加速しています。経済低迷で収入減や失業が増え、不安による妊活や不妊治療の先送りした家族もいます。このままいくと出生数は 80 万人を切る可能性が考えられます。
いま企業として、安心して子育てできる環境を支えるために何ができるか？お客さまにとって何が大切かという観点を常に考え、商品やサービスの提供や開発をすすめてまいります。

グループのあゆみ

1991 年	白鳥公彦・由紀子が父親の育児支援をコンセプトとするダッドウェイプロジェクトを発案し試作品を作り始める。
1992 年	10 月 1 日 ㈱ダッドウェイ創立。横浜市神奈川区菅田町に営業所を開設し、自社開発の抱っこひも「2WAYベビーホルダー」はじめ 27 品目の販売を開始。育児用品メーカーとして第一歩を踏み出す。
1994 年	ベビーバッグ社製「フリース」を販売開始。日本のベビー市場で初めてフリース製品を紹介。
2001 年	「Sassy」が「赤すぐ」誌上にデビュー、カラフルな知育玩具が大反響に。
2004 年	「Petstages」販売開始。ペット業界に参入。
2006 年	オリジナルブランド「Solby」がブランド発売。
2008 年	ハワイ生まれの抱っこひも「Ergobaby」を導入。ユーザーの支持を受け大ヒット。 ドイツのほ乳びん・おしゃぶりブランド「NUK」販売開始。
2009 年	創立 20 周年。物流倉庫の自社運営を開始。
2012 年	オリジナルアパレル「DADWAY Apparel」発売。
2013 年	（後に D.fesense に改名） オリジナルデザインレーベル「D BY DADWAY」発売。
2015 年	オリジナルのペットブランド「FAD」「FAD^{+}」発売。 室内遊び場「DADWAY PLAYSTUDIO」オープン。
2016 年	創立 25 周年記念「感謝の記」プロジェクト。
2017 年	「Ergobaby OMNI 360」グッドデザイン賞受賞。 ㈱ダッドウェイホールディングス設立。
2018 年	「よこはまグッドバランス賞」7 回継続賞。 「横浜健康経営 2018」クラス AA 認証事業所。 アフタースクール「ダッドウェイラーニングセンター横浜関内校／新横浜校」、親子カフェ「VITAL MEALS BY DADWAY」オープン。
2019 年	「Ergobaby EMBRACE」グッドデザイン賞受賞。
2020 年	サブスクリプションサービス「famisub!」オープン。
2021 年	「Sassy」誕生 40 周年 & 日本上陸 20 周年。 「DADWAY PLAYSTUDIO YOKOHAMA」で幼児・小学生向け習いごと教室を提供開始。 オリジナルブランド「D by DADWAY」で刺繍サービス「クチュリエール」開始。 ペット事業の新会社、新設分割により㈱ダッドウェイペット設立。 横浜市より「横浜型地域貢献企業」の「最上位」認定を受ける。
2022 年	㈱ダッドウェイ新社長副社長就任



2WAYベビーホルダー

Sassy

Ergobaby

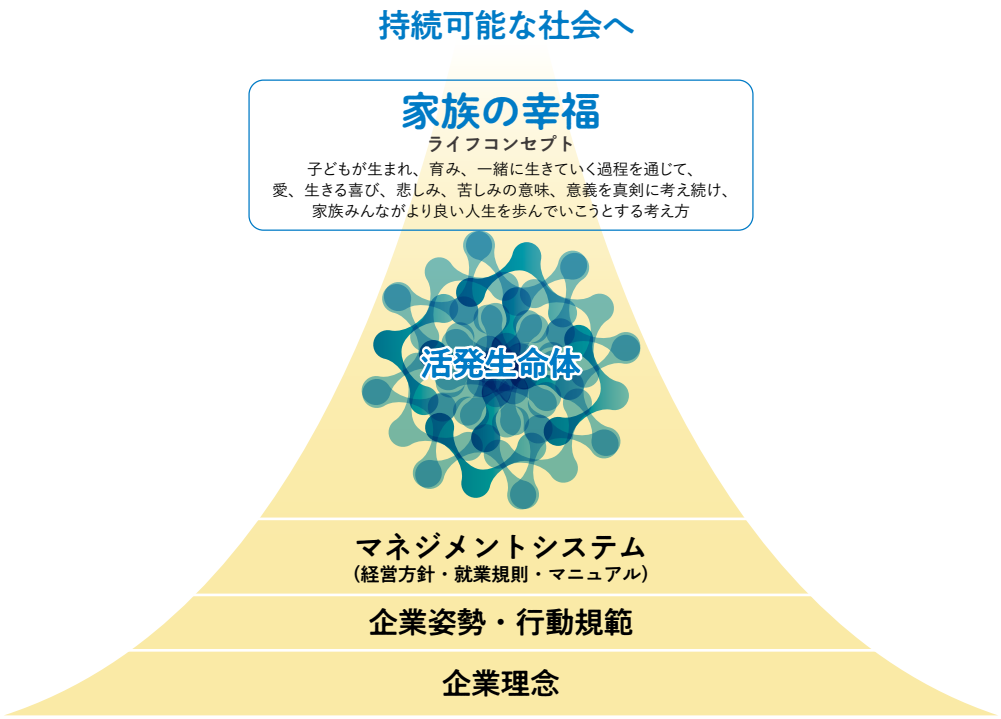
NUK

D by DADWAY

CSR

「自分は何のために生きているのだろう？」と自問自答するように、「ダッドウェイは何のために存在するのだろう？」と私たちは問い続けます。それは、お客さま、お取引先さま、社員はもとより、いまを生きるすべての家族の幸福のために〈新たな価値を提供し続ける〉ことであり、そのために今日の社会全体の様々な課題に対して積極的に取り組むことです。

少子高齢化、格差拡大、環境問題、動物との共生など、持続可能な社会の阻害要因に対してアプローチすることは、新たなビジネスチャンスを得て、事業のあり方を改善することに繋がると考えています。いきいきとおもしろ楽しく仕事ができる環境を整えながら、社会課題の解決と事業収益を両立させ、企業の存続へと繋げる「戦略的 CSR」を実践していきます。



企業理念

お父さんの子育てをもっとおもしろ楽しくしたい！
ペットとのふれあいをもっとおもしろ楽しくしたい！
笑顔あふれる家族でいっぱいに。
ダッドウェイはしあわせな家族づくりをお手伝いします。

活発生命体とは

チャレンジ精神と行動力旺盛な「活動躍進力」、豊かな発想に富む「発想不思議力」、生への感謝の気持ちを忘れない「生感共生力」、命を畏敬して全うする「命尊立命力」、自己を大切にする「体育自愛力」の 5 つの造語の集合体です。ダッドウェイ社員の一人ひとりが、これら 5 つの力にあふれるダイナミックな「活発生命体」であることを心がけています。

企業姿勢

- ライフコンセプト（life-concept）を提唱し、家族の幸福を応援します。ダッドウェイが提唱する「ライフコンセプト」とは、子どもが生まれ、育み、一緒に生きていく 過程を通じて、愛、生きる喜び、悲しみ、苦しみの意味、意義を真剣に考え続け、家族みんなが より良い人生を歩んでいこうとする考え方と定義します。
- センス オブ ワンダー（sense of wonder）をキーワードとし、好奇心、探求心、向上心を大切にし、実行を重んじます。
- お取引先さま、社員およびその家族の幸福の最大化を目指します。
- オープンでフェアな企業行動を心がけ、誠実で信頼される企業を目指します。
- ダッドウェイで働く全ての人の個性を尊重し、いきいきと楽しく、おもしろく仕事ができる企業を目指します。
- 円滑なコミュニケーションを心がけ、チームワークと総合力の向上に努めます。
- 自然を慈しみ、地球環境をたいせつにする企業を目指します。
- 未来のために先祖、両親を敬い、孝行します。

安心・安全　品質／顧客対応

●品質を向上し、安全を第一に

育児用品の「品質方針」「製品安全方針」の実践

品質保証・安全・安心への取り組みについて「品質方針」「製品安全方針」「海外の規格・基準に基づく玩具の安全検査」「事故の未然防止」に項目を分け、コーポレートサイトに掲載しています。https://www.dadway.com/company/safety/

MD、生産管理、営業の定期打ち合わせを実施

商品を安心安全にお使いいただけるよう、海外の品質基準だけでなく、日本の基準にも適合させ、日本の市場や環境に合うよう海外ブランドと協働しながら商品調達を行っています。 また、安心・安全を第一としながら、機能性 / デザイン性を加えたおもしろ楽しい商品開発を行っています。

●お客さま・お取引先さまに価値ある体験を提供します

保育施設向け発注サービスの新設、オンライン展示会・ライブ配信の実施

保育園や幼稚園、関連施設より気軽にご注文いただける、発注サービスを新設。お取引先さま向けに新商品の紹介と商談をオンライン展示会で実施しました。

店舗休業中、お客さまに商品のご案内やご試着ができないことから、ライブ配信のニーズが高まりました。配信中のご質問やご相談にもお応えするコミュニケーションを継続。エルゴベビー公式 Instagram（フォロワー 6.3 万人･2022 年 3 月現在）ダッドウェイ公式 Instagram（同 3.2 万人）の総再生回数は約 10 万回を超えています。インスタライブでは､助産師･歯科医師をゲストに招き、子育ての悩みを解決するライブ配信を実施しました。また、阪急うめだ本店とマタニティオンラインイベントに協働。管理栄養士による栄養学に基づく、マタニティ期の栄養を考えた簡単レシピをご案内しました。（12 月）

「Sassy」誕生 40 周年 & 日本上陸 20 周年 キャンペーンを実施

知育玩具の Sassy はブランド誕生 40 周年＆日本上陸 20 周年！アニバーサリーイヤーを記念してキャンペーンを実施。日本において一番人気のロングセラー商品『カミカミみつばち』の日本限定カラー 2 色の販売を開始しました。

お客さまとのコミュニケーション

コーポレートサイトへのお問い合わせチャットを設置、よくある質問を中心に自動応答の仕組みを搭載しました。日頃お客さまからいただくご意見を週報として社内周知を開始。過去の履歴も閲覧できるようになったことで、お問い合わせの推移などが確認できるようになりました。

商品・サービスを通した継続的な CSR 事業

DADWAY PLAYSTUDIO YOKOHAMA（室内遊び場）では、様々なイベントを開催し、育児に関わる方々が交流できる機会を創出しています。

・プレママ・プレパパの会

ベビーグッズ選びのポイントをご案内。お客さまの知りたいことに、子育て経験のあるスタッフや保育士資格を持つスタッフが丁寧にお答えしています。リアルと配信のハイブリッド形式で開催し、多くのご家族にご参加いただいています。

・ベビータイム

6 カ月未満のお子さまと保護者を対象に、ゆっくりおしゃべりするイベントを定期的に開催しています。

・父の日企画トークイベント

これから赤ちゃんを迎える方や子育て中の方を対象にパパ同士が交流できる機会を提供。意見交換や先輩パパママのアドバイスが活発に行われました。

ラーニングセンター（アフタースクール）では、宿題のサポート、習いごとをワンストップ形式で提供し、放課後の子どもたちに良質な学びの環境をご用意しています。空き時間に時間貸し事業を開始し、ママサークルを中心にご利用いただいています。

VITAL MEALS BY DADWAY（飲食）では、子育てファミリーに安心のくつろぎの空間をご提供。離乳食、幼児食、お子さま向けのメニューをご用意しています。

自社の物流倉庫事業では、お取引先さまの声に一層応えるべくフルフィルメントサービスを展開し、「営業倉庫」機能を拡大させています。

「DADWAY アンバサダー」募集

SNS(Twitter または Instagram) を通じてその使用感やその魅力を発信し、マーケティングのお手伝いをしてくれる方々を募集、スタートから 1 年で約 2,000 人が登録いただき日々活動いただいています。アンバサダー企画 1 周年としてプレゼントキャンペーンを実施、活発なやりとりを継続中です。
https://ac-form.ambassadors.jp/form/dadway/mama&baby_lab/newentry/email-registration

2021 年度の主な受賞

ママリ口コミ大賞 2021 春
抱っこひも部門大賞
エルゴベビー「エルゴベビー ベビーキャリア OMNI 360」シリーズ

たまひよ赤ちゃんグッズ大賞 2021
抱っこひも部門
「エルゴベビー ベビーキャリア」シリーズ

グッド・トイ 2021
ケーズキッズ「プルバックカー」

Pre-mo Baby-mo　グッズアワード 2022
抱っこひも部門
エルゴベビー

@DIME × HugKum ファミリーアワード
赤ちゃん部門
エルゴベビー「OMNI Breeze」

ゼクシィ Baby 人気育児ブランド口コミランキング
抱っこひも部門 No,1
エルゴベビー「OMNI 360」

ゼクシィ Baby 人気育児ブランド口コミランキング
おしゃぶり部門 No,1
ヌーク「おしゃぶり・ジーニアス 2.0」

環境

●自然を慈しみ、地球環境を大切にします

地球の未来を考えた商品を発売

環境保全に向けた事業を正規販売する国内外メーカーと協働し、自社のオリジナルブランドにおいても推進しています。『エルゴベビー・ベビーキャリア AERLOOM』はリサイクルポリエステルを 87% 使用。抱っこひものパーツに合わせて生地を織り上げるため生産時の余り布が少なく、環境への負荷も抑えられています。エルゴベビーでは初めて、スポーツシューズなどにも使用されている機械編みの技術を使用し、ニット生地ならではのデザイン性やストレッチ性、フィット感を実現しました。

またオリジナルのペット用品ブランド「FAD（ファッド）」オーガニック国際繊維基準を満たした「オーガニック・ペットベッド」、「オーガニック・ペットブランケット 」は、ペットにも環境にもやさしいサステナブルな製品です。

マンチキン社製「ミラクルカップ」の動物柄シリーズ「ワイルドラブ」

リサイクル素材 100% のパッケージのドリンクカップの売上の一部が、国際動物福祉基金（IFAW）やクジラ保護区プロジェクトへ寄付されます。

全国 26 店舗でのプラスチック包装の削減

プラスチック素材の削減のために、非木材紙のショップバッグを全店で採用。またラッピング袋はお客さまが再利用しやすい丈夫でおしゃれなコットン製です。環境対応パッケージを通じて「フォレスト基金」に協賛。植林・森林保護に寄与しています。

環境団体の継続支援

公益財団法人かながわトラストみどり財団、NPO 法人道志水源林ボランティアの会に寄付して、地域の緑と水資源保護を支援しています。写真（かながわトラストみどり財団提供）は三浦市小網代の森の風景。

ガバナンス

コンプライアンス／情報セキュリティ／財務・業績

●オープンでフェアな企業行動を心がけ、誠実で信頼される企業を目指します

コンプライアンスチェック

プロジェクト管理ツールを利用した社内コンプライアンスチェックの体制を確立、適切な表現であることの確認を実施しています。

オンライン経営計画発表会

期首初めに第 17 期経営計画発表会（3 月）をオンラインで発信。社員・金融機関向けに発表される経営計画書において財務諸表が公開され、その年の経営目標が共有されました。

第 18 期（2022 年度）より株式会社ダッドウェイの社長、副社長を交代する新体制が発表されました。

株式会社ダッドウェイペット設立

ペット事業部を新設分割により、株式会社ダッドウェイホールディングスの子会社（商号：株式会社ダッドウェイペット）として承継しました。独立企業として意思決定の迅速化および業務の効率化を進め、事業規模の拡大ならびに企業価値向上を目指します。

プライバシーマーク取得

株式会社ダッドウェイは、個人情報について適切な保護措置を講ずる体制を整備している事業者としてプライバシーマークを取得いたしました。引き続き適切な個人情報の保護と運用に努めてまいります。

情報セキュリティ強化

下記の施策により、セキュリティの強化を行っています。

- UTM 導入による情報の外部流出リスク軽減
- IT 資産管理ソフトの導入によるハード・ソフトの管理と契約内容整理運用向上
- 模擬ウイルスメール配信などによるセキュリティ教育
- クラウドサービスの認証強化によるセキュリティ強化

働き方

雇用／労働安全衛生

●いきいきとおもしろ楽しく仕事ができる環境づくりを通して、お取引先さま、社員およびその家族の幸福の最大化を目指します

10 年連続高齢者・障がい者の雇用

新しい働き方に合った人事制度と評価制度の拡充

より明確な役割基準とそれに準じた職位グレードの設定を中心とした人事制度の見直しを実施。また、副業規程を制定し、さらなる働き方の選択肢が広がりました。時間、場所にとらわれない働き方ができるようになった現状に合わせ、ジョブ型の評価シートの運用による新しい評価制度を開始しました。

目標設定とそれに基づいた CSR 報告書の策定

テレワークデイズ百選受賞

子育て応援コンソーシアムで不妊治療事例紹介

https://www8.cao.go.jp/shoushi/shoushika/meeting/consortium06.html

●円滑なコミュニケーションを心がけ、チームワークと企業の総合力が向上する「ウェルビーイング経営」を実現します

オンライン社内報「PPER」の配信

コロナ禍で個業化がすすみ、社内コミュニケーションの重要性が高まるなか、会社のニュースから社員のパーソナリティまで動画コンテンツを中心に毎月更新。カジュアルな発信で産休・育休中の社員とも情報共有（週平均 200PV）しました。

ファミリーデイ、オンライン開催

社内で働くすべての方を対象にファミリーデイを実施（8 月）。オンライン開催で社員の各家庭とつなぎ、お絵かきや絵本読み聞かせ、プレゼント抽選会をライブ配信。ご家族 50 組以上が参加し、お子さんの参加や、初の海外からのご家族の参加もあり、活気のある会となりました。

社会貢献

地域貢献／地元活用・地元志向

●子どもや若者たちのキャリアを応援します

東京都こどもスマイルムーブメントに参画

「チルドレンファースト」の社会を創出することを目的として、東京都をはじめ区市町村、民間企業、大学、NPO 等、多様な主体が連携し、子どもの目線を大切にした「現在」「未来」の子どもの笑顔につながるムーブメントを展開。ダッドウェイは子ども向けのイベントの実施などで参画しています。

横浜市立東高校の家庭科の授業支援

横浜市立東高校の 2 年生（280 名）を対象に、男女必履修科目である「家庭基礎」の子育てをテーマにした授業の中で Ergobaby の使い方をレクチャーしました。実際に人形を使って抱っこしたり、年齢ごとの子ども体型を学んだり、幅広い体験授業となりました。

●様々な団体と協働し、地域課題を解決します

ここみて COVID-19 港北

新型コロナ感染症の影響で産前産後を対象にした行政サービスの中止が相次ぐなか、災害・緊急時に必要な地域情報のプラットフォームづくりを支援。横浜市港北区と締結した子育て分野の連携協定事業の一環です。

横浜こどもホスピス～うみとそらのおうち

「横浜こどもホスピス～うみとそらのおうち」は、生命を脅かす病気の子どもの学び、遊び、憩い、やってみたいと思うことを叶え、その子の「生きる」を支える「第 2 のわが家」。NPO と自治体が連携したプロジェクトで、11 月に開所しました。発行金額の 0.2%相当額が横浜銀行から同プロジェクトへ寄付されます。「横浜こどもホスピス支援私募債」発行を通じて、地域企業と共に SDGs 達成に貢献しています。

完成直後のクリスマス会では、子どもたちとの楽しいひと時をお手伝いしました。また認定 NPO 法人横浜こどもホスピス通じ横浜市立大学附属病院の小児病棟で過ごす子どもたちへも玩具を提供しました（12 月）。

横浜市内の児童福祉施設での取り組み

児童福祉施設のクリスマスや季節行事に、スタッフが出向き演奏会を開催（12 月）。子どもたちや職員の方々と音楽の交流を行いました。

●情報発信（講演・委嘱・メディア掲載等）

社　長：第92回東京都市大学世田谷祭 講演（11月6日（土）17～18時　Youtubeライブ配信）
副社長：厚生労働省「男性の育児休業取得促進事業検討委員」（2021年4月～2022年3月）
社　員：DADWAYx4 H 父の日企画『パパの本音トーク！思いのたけを話そう！！』（6月22日（火）19～20時　Zoomで開催）
企　業：厚生労働省　女性活躍・両立支援に積極的に取り組む企業の事例集に掲載
https://positive-ryouritsu.mhlw.go.jp/practice/detail?id=137
内閣府　令和 3 年度「家族の日」「家族の週間」賛同団体・企業

●寄付先団体

特定非営利活動法人ワールド・ビジョン・ジャパン／公益財団法人ジョイセフ／社会福祉法人真生会 白百合ベビーホーム／
NPO法人ファザーリング・ジャパン／公益財団法人そらぷちキッズキャンプ／公益財団法人かながわトラストみどり財団／
NPO法人道志水源林ボランティアの会／認定 NPO 法人横浜こどもホスピスプロジェクト／
公益財団法人メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパン／一般社団法人みんなのレモネードの会／公益財団法人 日本盲導犬協会／
一般社団法人 盲導犬総合支援センター／社会福祉法人 日本介助犬協会（順不同）

●各種認定・認証

横浜型 CSR 認定（地域貢献企業認定制度）

2021 年 4 月　最上位認定
地域と共に成長・発展を目指す企業や事業体を認定する制度。

横浜健康経営認証

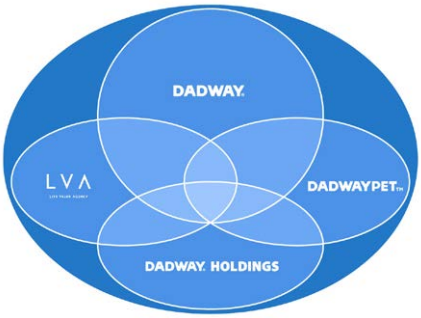
2019 年度　クラス AA　2 回目認証
従業員等の健康保持・増進を実践する事業所を横浜市が認証する制度。

よこはまグッドバランス賞

2018 年度　7 回継続賞
男女がともに働きやすい職場環境づくりを進める中小事業所を横浜市が認定する制度。

●会社概要

(2022 年 3 月現在)



DADWAY HOLDINGS

Well-Being 経営の探求と実施 / グループ全体の財務状況の最適化 / 金融機関との交渉 / 不動産事業 / CSR および SDGs 活動推進 / 新規事業等の投資検討

DADWAY

ベビー商材の輸入・開発事業 / 卸売事業・小売事業 / 室内遊び場事業 / アフタースクール事業 / 飲食事業 / 物流倉庫事業 / 管理業務（バックオフィス機能）/ コミュニケーション / CI

DADWAY PET

ペット商材の輸入・開発事業 / 卸売事業・輸出事業 / ライフスタイル提案 / 家族のしあわせ / 利益貢献

LVA

空間デザイン設計 / 商品企画 / デジタルコンテンツ制作・運営 / オペレーションマネジメント / 次世代の環境課題解決と整備

会社名	株式会社ダッドウェイ
英語名	DADWAY, INC.
本社	〒 222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜二丁目 15 番 12 TEL 045-471-3443（代表）
ウェブサイト	https://www.dadway.com
創業	1992 年 10 月
資本金	3,000 万円
決算月	2 月
代表取締役社長	大野 浩人
従業員数	310 名
取引金融機関	みずほ銀行、三菱 UFJ 銀行、三井住友銀行、りそな銀行、千葉銀行、横浜銀行、静岡銀行、東日本銀行、横浜信用金庫、城南信用金庫、商工組合中央金庫、日本政策金融公庫 （金融機関コード順）

● stores

東京：DADWAY / Ergobaby 二子玉川ライズ、DADWAY / Ergobaby 東京ソラマチ、ららぽーと豊洲、コピス吉祥寺、有明ガーデン、北千住マルイ、カメイドクロック、DADWAY / Ergobaby 南町田グランベリーパーク　**神奈川：**DADWAY LIFE DISCOVERY 横浜ベイクォーター、マークイズ みなとみらい、テラスモール湘南、DADWAY LIFE DISCOVERY ららぽーと海老名　**北海道：**札幌ステラプレイス　**関東近郊：**さいたま新都心　**東海：**DADWAY / Ergobaby タカシマヤゲートタワーモール、ららぽーと名古屋みなとアクルス、ららぽーと愛知東郷　**関西：**DADWAY / Ergobaby ルクア大阪、阪神梅田本店、なんばパークス、ららぽーと EXPOCITY、Coffret Style 阪急うめだ本店　**中国：**ゆめタウン広島、DADWAY LIFE DISCOVERY LECT 広島　**九州：**マークイズ福岡ももち、ららぽーと福岡

ベビー・キッズ室内遊び場 / 親子カフェ

神奈川：DADWAY PLAYSTUDIO YOKOHAMA（室内遊び場）、VITAL MEALS BY DADWAY（親子カフェ）
関西：DADWAY PLAYSTUDIO NAMBA（室内遊び場）

● schools

神奈川：DADWAY LEARNING CENTER 新横浜、DADWAY LEARNING CENTER 横浜関内

GREEN PRINTING JPPI
P-B10042